

止揚学園を訪ねて

保護者会長 福井保男

この七月六日、保護者会の研修旅行をさせていただきました。九名の保護者と三名の職員のご参加をいただき、滋賀県能登川町にある止揚学園へ行ってきました。

私自身は二度目の訪問となりましたが、十年前とあまり変わらず、建物も木造建築であつたかみがあり、また、昼の食事は私達と学園のみなさんとでさぶとんに座り、テーブルを囲んでの楽しい食事でした。茶わんも落とせば割れるものを使い、物の大切さ、また、人の命の大切さをこれで教えるのだと、福井達雨先生の説明でした。また、学園には父親会、兄弟会があり、こどものためではなく、こどもたちとともにをスローガンに職員や保護者が頑張っている姿を拝見しました。

あついけどね 頑張ってるよ

学園の畑にもそれなりの夏がやってきました。キュウリやトマトの生育具合はどんなものでしょうか。みなさんに尋ねてみました。



のぼる

『夏は雑草が多いので、僕の出番が増えます。三〇分もあれば、バケツ一杯の草を取ってみせます。のぼる君はすごいと、一瀬さんにも誉めてもらっていますよ』

第2号



ともか

『今年はジャガイモが豊作でした。全部で六十キロ程取れました。それでこの間、調理実習をして、こふきいもを作りました。自分で皮をむいて、カセットコンロで炊きました。東野さんと一緒にやって、おいしくいただきました』



よしき

『キュウリが取れたら、漬け物を作ろうと毎日水やりをしています。下仲さんが教えてくれるので、今から楽しみです。でもせっかく育ててもサルが入ってきいて、取られてしまうときあります』

……夏の畑の話題を集めてみました。

クローズアップ 阪本祐太郎君

祐太郎君は成長とともにいろいろな特技が増え、周りのみんなを驚かせています。特に興味を持つたことに対しては、教えなくてもほとんど自分で暗記ができるという才能です。例えばテレビゲームで遊んでいたら、その中に出てくる英語を読むことも書くこともできるようになりました。

お母さんに窺ったところ、一月から一二月まで全部英語で言えるし、一週間の曜日も覚えていてのことでした。最近では料理の本に興味を持ち、何十冊という本を部屋一杯に広げて見ているそうですよ。

薬師堂



田茂谷の薬師堂には薬師瑠璃光如来が祀られています。これは奈良時代の頃に大和の延鎮上人により安置されたそうで、以来村の人達の尊崇を集めています。学園から約五〇〇m、国道沿いにありますので、一度お参りされてはいかがでしょうか。

お知らせ

★ 夏期家庭実習が八月五日から始まります。楽しい夏の思い出をたくさん作ってくださいね。

★ 友愛会文化祭は十月二十七日(土)に開催されます。学園の舞台発表にご期待ください。

何でもランキング①

朝一番早いのは……

やはり夏です。暑いですが、夜も寝苦しいのはこの谷間の学園でも同じです。そして、陽も早くから上がるのだし、もう寝とられんわということ、早くから活動開始と張り切っているのは、間違いなくまさかなくんです。近くの林で蟬が鳴き始めるのよりも早いというもつぱらの評判です。

昔から言うように早起きは三文の徳、それを日々励行するまさか君はなかなかの根性の持ち主ですね。(でも、もう少し寝かせてと言いう声も聞こえてきますぞ……)

知的障害児施設
南川福祉学園

小浜市深谷第十号一番地四

0770-580408

発行 平成十二年八月三日